

組織・グループ名	ほっとぴあ
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 〔 当事者活動支援 ・ 福祉の学び推進 ・ 地域福祉ニーズ(課題)対応 ・ 地域福祉コミュニティ構築 〕 ● 協働事業助成 〔 1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動 〕

助成事業名 重度心身障害児・者の QOL 向上と家族間の交流・親睦事業

助成事業の概要〔事業の目的・取組みの概要・成果や参加者の様子・今後の展望等〕※活動の様子が分かる画像を2枚程度挿入すること。

○目的：月1回程度の余暇活動を行い、レクリエーション、音楽、調理、創作等の活動を通して、重度重複障害のある人たちとその家族の親睦を図る

○対象：重度知的障害のある人たちとその家族

○会場：Live Life House Rock! (川崎市麻生区東百合ヶ丘2-40-11)

○成果と課題

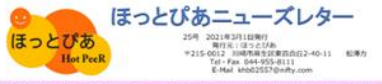
コロナ禍の中で、これまでのように集合しての活動はできなかったが、ニュースレターの発行を通してお互いの様子を報告しあったり、地域の活動にできる範囲で参加したりすることで、地域で安心し・安全に暮らす仲間の関係づくりを促進することができた。

今後も感染防止対策に努めながら、活動継続していくことが課題である。

○活動の一部の紹介(ニュースレターより)

【10月にイベントちょこっと出店！】

10月9(金)・10(土)に、グループホーム『なかよしの家』で、小規模開催された“なかよし縁日”に出店。10月23日(金)には、NPO法人『ぶらりば』さんの秋フェスがあり、うちうちでの開催と、いうことで、ほっとぴあも少し出店させていただきました。どちらも、小規模開催なので会う人は限られてしまいましたが、何よりも、会えた方々とマスク越しでも笑顔を交わせたことで、沈んでいた気持ちが、グッと晴れやかになりました。まだまだ、気を付けていかなければいけない状況ですが、少しずつ 笑顔をみせあえる日々になってほしいものですね！



緊急事態宣言中、どのように過ごしていましたか？

会長あいさつ

新型コロナウイルスの感染で、私たちの中心になる活動が難しくなりました。日本だけでなく世界の多くの国に、同じような状況が広がっています。感染が収束するまで、私たちの活動も再開が難しい状況が続いています。しかし、私たちは諦めず、自宅でできる活動や、オンラインでの活動を行っています。また、ニュースレターを発行し、お互いの様子を報告しあっています。

疫病退散!!

私たちの活動は、家族や近所の人たちと一緒に行っています。また、オンラインでの活動も増えてきました。これからも、お互いをサポートしあう活動を続けていきます。

ほっとぴあ会長 松澤真由

会長あいさつ

今回の活動は、感染防止対策を徹底して行いました。また、オンラインでの活動も積極的に取り入れ、参加者の声もたくさん聞きました。今後も、感染防止対策を徹底しながら、活動を続けていきます。

役員あいさつ

今回の活動は、感染防止対策を徹底して行いました。また、オンラインでの活動も積極的に取り入れ、参加者の声もたくさん聞きました。今後も、感染防止対策を徹底しながら、活動を続けていきます。

ふん、大きいスタンプを作ろう!に行ってきました♪

今回の活動は、感染防止対策を徹底して行いました。また、オンラインでの活動も積極的に取り入れ、参加者の声もたくさん聞きました。今後も、感染防止対策を徹底しながら、活動を続けていきます。

○発行したニュースレターで、コロナ禍の生活や仲間の近況を伝えあうことで、つながりを感じることができました。